

平成 23 年 11 月 7 日（月）

福岡北九州高速道路公社

福岡北九州高速道路公社では、道路照明消灯を継続致します。

福岡北九州高速道路公社では、東日本大震災による電力事情を踏まえ、平成 23 年 3 月 31 日（木）より道路照明の節電対策を実施し、6 月末頃よりさらに範囲を拡大して追加節電を実施しているところです。今般、九州電力から 5 % の節電要請がなされたところであり、公社としてもこれに応えるため今後も道路照明の消灯を継続して実施することといたします。

実施状況

福岡高速道路及び北九州高速道路の道路照明のうち、節電対策として安全性を確保した上、道路照明の消灯措置を実施しています。福岡高速道路では全 4300 灯のうち約 2150 灯（50%）、北九州高速道路では全 2100 灯のうち約 450 灯（21%）を消灯しています。

消灯数

	全灯数（灯）	消灯数（灯）	消灯率（%）
福岡高速	4300	2150	50%
北九州高速	2100	450	21%
合計	6400	2600	41%

消灯箇所

交通安全上問題となる箇所及び事故多発箇所（トンネル、ジャンクション、出入口部、本線分合流部、カーブ等）を除く本線部を消灯しており、交通安全上問題となる箇所及び事故多発箇所の照明灯の減灯は行いません。

高速道路をご利用されるお客さまにおかれましては、これまでの道路照明に比べて、明暗の差を感じる場合があります。夕刻の早めの点灯など、ご配慮していただきますようお願い致します。

お客さまにはご迷惑をおかけしますが、より一層の安全運転にご協力をお願い致します。